

つくしんぼ だより



発行：横須賀市里親会

(つくしんぼの会)

横須賀市小矢部2丁目14-1 春光学園内

横須賀市里親会事務局 〒238-0026

電話：046-851-2362

2023/2 NO.17



楽しかったね、みかん狩り

11月5日(土)に、津久井浜観光農園にてみかん狩りレクリエーションが行われました。里親会、春光学園やしらかばベビーホームの子ども達・職員、横須賀ライオンズクラブの方々、児童相談所職員含め55名が集まりました。

皆さんの協力の下、チーム対抗ゲーム用のカラーワッペン配布含め受付を完了。

開会式では、ライオンズさんからまず里子代表にお菓子が贈呈され、いざ！みかん山へ。

今回のみかん山は、例年以上に傾斜もきつく、ジャングルのようなみかんの木の下を、大人がぐり抜けるのに苦戦する中、子どもたちはスイスイ、お目当てのみかんの木に向かい、次々とみかんをほおぼっていました。

ミカン狩りの後は近くの公園で昼食です。手作り弁当に、あったかいカップスープを貰い、更にはライオンズさんからの唐揚げ等の差入れで、皆さん一箇所に集まり、ワイワイ・ガヤガヤ。今まで以上に昼食も盛り上がり、懇親も深まりました。

午前中の曇りから晴れへとお天気も回復し、5チーム対抗のゲームの開始です。

最初はテレパシーゲーム、2番目にお手玉的入れゲームです。

みかんに見立てた手作りお手玉にゲーム司会の『みかんマン』も登場、ど真ん中の高得点、枠外の0点に一喜一憂し、各ゲームとも1、2位のチーム全員にお菓子が授与されました。

さらにライオンズさんが用意して下さったくじ引きのスマートボール当てやミニオンズの宝箱に子どもたちが長蛇の列、特大のスマートボールや箱の穴から思いがけない賞品が当たるたびに大きな歓声が...

秋の陽だまりの中、ゲームが終わった後も公園内の水辺を走り回る子どもたち、満面の笑みの元、帰路につきました。



里子との生活を里親さんに聞いてみました

子どもらしい遊びが中々出来ない今の世の中ですが、私達里親は、迷いながらも精一杯の愛情を注いで子育てをしております。ここではそんな里親の日常のあれこれをご紹介しますと思います。そして、皆様の里親に対する認識が更に深まれば嬉しいです。

★Y.F 里親★

『5才のごね王子』

朝、起きてソファに寝ころぶ。そばで着替えようと声掛けするも、そっぽを向く。

キッチンに戻ると「おばさん着替えさせて～」..

「いつも着替えさせてくれない」..「着替えさせてくれないとご飯食べない」

ところが、着替えさせるとそのままゴロリ。

「すぐやってくれなかったから嫌だ！」

“明日、公園に連れていくよ”

「どうせ行かないんでしょ！」..

Hを膝の上に乗せて言い聞かす。

“私達はHを可愛いと思っているよ。仲良く暮らしたいなあ。でも、Hがごねると私達は嫌な気持ちになる。

Hも楽しくないはず。どうすれば良い？”

一とはやってみたものの、今だにごね王子はむくむくと頭をもたげるのです！

★Y.K 里親★

言葉もわからないうちから、お母さんがもう一人いる事を話しています。

幼稚園に入り、年齢が上がるにつれ理解も深まり、質問も具体的になってきました。

年中さんになると、他のお友達と違うことに意識が向き、このような話題を避けるようになりました。

小さな体で、複雑な気持ちと戦っている娘を見るのは胸が痛いです。

幼少期から真実を伝えることが良いことなのか迷う日もあります。これからも悩んで、考えての時間になると思います。

★R.N 里親★

小学5年生のTちゃんはとても甘えんぼう。

「大好き♡」「愛してる♡」「結婚して♡」... ことある事に伝えてきます。

きっと心のどこかに小さく「...だからずっとここにいさせてね」という気持ちがあるのだと思います。

もちろんその気持ちに応える努力は日々しています。

ですが、それでも結局その気持ちを埋められるかはTちゃん次第なんだろうなとも思っています。

Tちゃんは私たち里親、児童相談所、学校、病院、あらゆる協力(愛)を総動員して、暑い日も寒い日も埋め立て工事を毎日少しずつ進めてる最中。

(たまには台風で穴が広がる日もあります！)

「大好き♡」の安全確認しつつ、いつか心から安心できると思える工事完了日が来ることを願って、私たちはこれからも1番近くで見守って行けたらいいなと思っています。

★T.T 里親★

= 日々迷走中 =

2歳7か月で来たA君も現在4歳4か月になり、だいぶ落ち着いてきたかなあとと思いますが、問題行動が満載の元気な男の子です。

声が大きく、要求が通らなかった時の暴れ方や、最近は減ってきましたが、窓を開けて外に向かって大きな声で叫ぶなど、「ダメ!」「ヤメテー!」と言い続ける日々です。

2年目となる現在でもどう声を掛けたら良いのか、どう接するのが良いのか迷うことばかりです。

A君が怒った時に使う「大すきらい！」(A君の造語：好きだけど今は大嫌いという意味。)というのが可愛くて、わざわざ怒らせちゃったりすることも…

毎日の試行錯誤とスキンシップをしながら、我が家にいられる時間を楽しみたいと思います。



H君 5歳

🍀 ようこそ新里親さん 🍀

岡本ご夫妻

この度里親会に入会しました岡本です。

3年程前に不妊治療中に見かけた里親制度のポスターが心に留まり、市の児童相談所へ問い合わせをしました。

コロナ禍での研修で少し時間をかけながらでしたが夫婦で理解を深められました。

様々な事情を抱えているお子さんと接する責任を感じておりますが安心安全に過ごしてもらえよう尽くして行きたいです。

子育て経験がなく里親会の皆様にお尋ねすることもあるかと思いますが何卒宜しく願い申し上げます。

🌸 はじめまして 🌸

横須賀市児童相談所 栗野係長

4月に福祉部生活支援課から児童相談所に異動してきました栗野と申します。

横須賀市役所に一般事務職として入庁し、建築、下水道、税務、福祉関係と多くの部署を経験しました。

福祉関係の仕事に従事するようになったのは、生活福祉課に異動し、生活保護のCWの仕事に就いた時からです。

生活支援課では、新型コロナウイルス感染拡大による影響で、収入が減収してしまった方に、家賃や給付金を支給する業務に就いていました。緊急事態宣言を受け、不要不急の外出を控えなくてはいけない状況の中、電話もなりやまず、窓口にも大勢の市民の方が見えました。とても係内では対応しきれない状況になってしまい、課内や他課の職員の応援をもらい、なんとか乗り切ることができました。その時、一緒に仕事をした係員や応援職員には、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

お笑いが好きで、チケットを取り劇場へ行ったりもしています。意識して笑うことで、ストレス解消されているような気がします。

異動して、半年が過ぎ、仕事はまだまだ未熟ですが、今は、まずは里親さんに顔を覚えてもらえるよう努力していきたいと思います。よろしく願います。



S君 高2

○2022年度 表彰者

長年の活動御苦労さまです。

【横須賀市長表彰・30年以上勤続功労者表彰】

下田ご夫妻

○横須賀市里親会 2022年度活動

4月	総会 里親と児童相談所との懇談会
6月	理事会
7月	里親講座
9月	理事会
10月	里親フォーラム
11月	レクリエーション実施
1月	理事会 研修会
2月	里親講座 里親会広報誌つくしんぼ発行
3月	理事会予定
随時	里母サロン

～横須賀市児童相談所心理司さんとの研修会～

今まで距離のあった心理司さんを身近に感じた時間でした。一人の子どもに一人の心理司さんが交代する事なくついて下さるとの事で、里親として心強く思いました。



○2022年度寄付金・賛助会員等

ご支援ありがとうございました。

【寄付金】

横須賀ライオンズクラブ様
横須賀女声合唱団様
春光学園様
しらかばベビーホーム様
横須賀市社会福祉協議会
(共同募金年末たすけあい配分金)

【賛助会員】

桑名様、大鋸様、石附様、
細田様、中出様、須山様

【その他活動支援・招待他】

川名様
Chapel of Hope 様
(クリスマスプレゼント)
ローソンストア 100 追浜駅前店様
(クリスマスケーキプレゼント)
イオンスタイル横須賀様
(イエローレシート)



発泡スチロールで作った
カメラ！
A君4歳

里親会のホームページへ
どうぞ！

